

中心結節 について

小学校中～高学年になると乳歯の奥歯の生え変わりが始まりますが、まれに大人の歯が尖ったツノのような形で生えてくる場合があります。

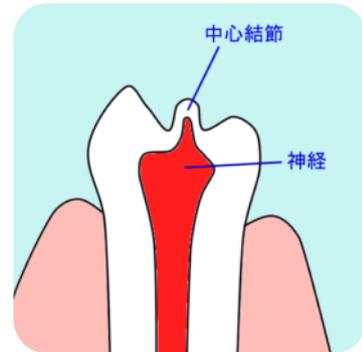
これを『**中心結節**』といい、歯の形態異常のひとつで、おもに大人の歯の小白歯（4・5番目）に発生することが多いと言われています。



好発部位



中心結節の突起には歯の神経が入り込んでいることが多く、破折すると神経が露出して痛みがでたり、歯の根っこの治療が必要になります。



もし中心結節のある歯がはえてきたら・・・？



折れる前に周りを補強しましょう！

噛んだ時に折れないように、突起の周りをレジンで充填することで破折するのを防ぎます。

お子さんが高学年になってくると仕上げ磨きなどもなくなり、保護者の方がお口の中を見る機会も減ってきます。

中心結節は**早期発見・早期予防**が重要です！
定期的に歯医者でチェックしてもらうようにしましょう。